

福井市公正入札調査等委員会の開催概要について

このことについて、令和2年度福井市公正入札調査等委員会（第2回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

1 日 時 令和2年10月19日（月） 10:00～11:40

2 場 所 福井市役所 第3委員会室

3 出席委員 委員5名

4 議事次第

(1) 開会

(2) 議題

・入札及び契約手続きの運用状況の報告（令和2年4月1日～7月31日）

・抽出事案審議（5件）

(3) その他

(4) 閉会

5 会議概要

(1) 入札及び契約手続きの運用状況の報告（契約課）

・契約件数、請負率の状況について説明。

・最低制限価格設定率の範囲の見直しについて説明。

(2) 企業局の入札及び契約手続きの運用状況の報告（経営管理課）

・契約件数、請負率の状況について説明。

・下水道部が市長部局から企業局に移ったことについて説明。

(3) 抽出事案審議

ア 審議事案1

令和元年度補正 林道越前西部四号線開設工事（条件付一般競争入札）

Q 応札した2者とも請負率が高いが、何か理由があるのか。

A 工事の現場が山奥であるため、重機や資材を運ぶ経費が掛かると想定される。

Q この工事は林道の一部だと思うが、今後伸ばしていくのか。入札ごとに辞退が多いのか。

A 昭和60年度から令和5年度までの38年掛けた長期工事になっている。以前は地元の業者など数が多かったが、現在は少なくなったため不調になったり請負率が高くなる。

イ 審議事案2

大規模 2-1 橋梁補修耐震補強工事（条件付一般競争入札）

Q 橋梁の耐震工事で専門的な知識が必要だと思うが、資格要件等の概要には一般的な事しか書かれていないのは何故か。

A 工事の内容は、一般的な補修と装置の取り付けである。通常の鋼構造物を専門としている業者であれば普通に施工できる内容であるため、橋梁に特化した専門的な資格を条件としていない。

Q 工事費が1億3千万円と高く、受注するメリットが高いと思われるが、5者しか応札していないのは何故か。

A 川の中の工事であるため、非出水期が工期として設定されている。発注時期が8月であったため、国・県・他市の工事を受注している業者が多かったと思われる。

ウ 審議事案3

東安居団地D棟新築工事实施設設計業務委託（条件付一般競争入札）

Q 東安居団地建替えの計画は、どのようになっているのか。

A 建設から40年以上経過し、老朽化が進行しているため、計画的な建替えを行っている。2～8号棟の7棟を取壊して、新たにA～F棟の6棟を建設し、1号館を改修する計画である。今年度にF棟が完成し、今後D棟の建替えと1号館の改修を行うと、総戸数313戸となる予定である。

Q 応札した7者とも入札額が近似しているのは何故か。

A 設計額は国土交通省官庁営繕部が定めた官庁施設の設計業務等積算基準及び積算要領に基づき算出し、積算基準及び積算要領は一般に公開されている。そのため、委託料は全国で一律に算出され近似となる。

エ 審議事案4

R2公4号 主計中汚水管布設工事（条件付一般競争入札）

Q 最低制限価格が高く、失格者が多く出た工事である。請負率が100%に近い業者が落札したが、何か良い方策はないのか。

A 今の制度上、このような事案が発生するのは想定されている。他の自治体の状況を見ながら研究はしている。

オ 審議事案5

R2公501号 ウェブカメラ設置工事（指名競争入札）

Q 業者の名前が「..組合」となっているが、どういうものなのか。

A このような名前の電気で登録している普通の業者である。

Q 辞退している業者が多く、失格になっている業者が2者あるが、特別な工事なのか。

A 鋼管ポールを立ててカメラを付け、それを端末で見ることができるようにする工事であり、特別な工事ではない。手持ちの工事が多く、技術者の配置ができないため辞退する業者が多いと思われる。

(4) その他

管工事における入札状況の報告

管工事の入札について、今後も引き続き調査する。